





シリーズ 計量と適合性評価 (18) 長野計器 技術顧問 奈良広一

適合性評価結果の受け入れとOIML-LICS制度

前回まで2回にわたって、IEC(国際電気標準会議・International Electrotechnical Commission)内の電気機器・部品適合性試験認証制度(IECEE02)の枠組みを進められている、型式承認に基

図1 計量器の型式の承認から使用に至るプロセス

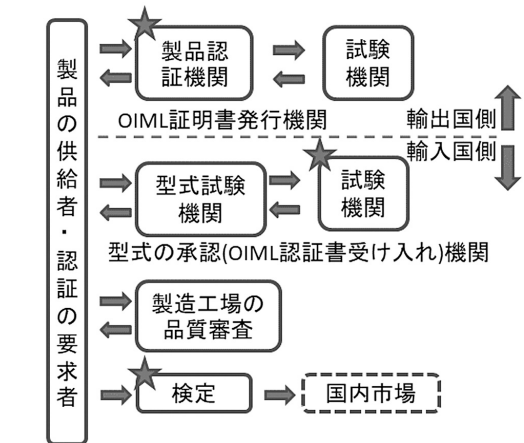


表1 CBスキームとOIML-CSの比較

Table comparing CB Scheme (IECEE02-2) and OIML-CS across various categories like scheme name, authority, standards, and requirements.

図2 MAA証明書の総発行件数

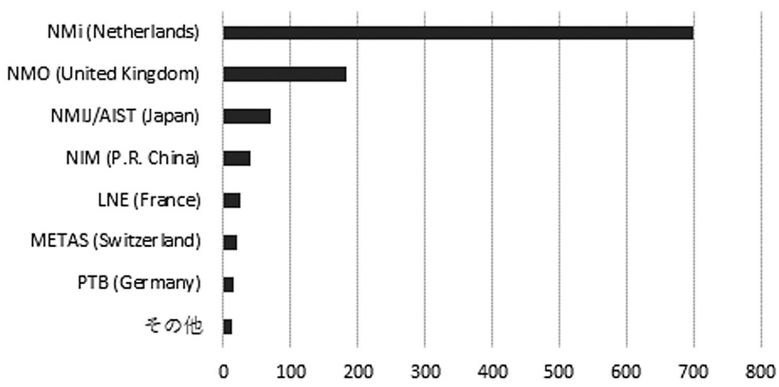


表2 OIML-CSスキームA証明書の発行数

Table listing the number of OIML-CS Scheme A certificates issued for various measurement instruments like water meters and fuel gauges.

今回は、ソフトウェアの分野で製品認証において認定を使いつつグローバルな利用を可能にしたスキームについて紹介する。

Advertisement for '計量器のデパート' (Department of Measuring Instruments) featuring products from AND and SK SATO, including scales and analyzers.

お知らせ (Notice) regarding the journal's subscription information and contact details for the editorial board.

Advertisement for '計量計測関連の最新・先端情報を発信 計量計測データバンク' (Disseminating the latest and cutting-edge information related to metrology and measurement data bank).



# 計工連が第9回総会開催 2020年度事業計画書(2)

3291・92号(7面)のつづき

3、技術開発に係る事業  
(1)5GとAI・IoT等の活用研究  
第4次産業革命下での計量計測機器は、AI・IoTの情報端末としての役割が増大している。

5G技術の活用によるイノベーションの創出事例や、これらに関連する計量・計測機器のニーズを把握するなどして会員企業の市場拡大に向けた活動を支援する。

(2)新技術導入・活用に係るセミナー講演等の開催  
多様化する計量計測ニーズや技術革新に対応するため、各種産業分野で期待される革新的な計測法、情報・通信技術、新材料の開発等について、新技術導入・活用研究会を開催し、会員企業の新製品・技術開発に資する。

今年度は、前年度に引き続き「最新のセンシング技術とデバイス開発」をテーマに6回の研究会を開催する。

(3)技術の伝承に向けた支援事業  
昨今、ものづくり産業の課題となってきた技術・技能継承をより円滑に進めるための研究会を設置し、その手順について調査・研究を行う。

研究会では、技術伝承に必要となる「技術伝承の進め方マニュアル」等のマネジメントシステム事例の紹介、ベテラン従業者が持つ技能や技術を若手に伝承する手順、方法の調査研究を行い、会員企業における技術伝承、教育訓練の強化に資する。

研究会では、技術伝承に必要となる「技術伝承の進め方マニュアル」等のマネジメントシステム事例の紹介、ベテラン従業者が持つ技能や技術を若手に伝承する手順、方法の調査研究を行い、会員企業における技術伝承、教育訓練の強化に資する。

経済活動のグローバル化が進む中、企業間の競争は一段と厳しさを増している。競争力強化のために独自の技術や製品を持つこと、付帯サービスを展開することが重要となっており、このため、以下について調査研究を行い、員企業の技術開発に資する。

(1)理工系大学、研究機関等が所有する計量計測に係る研究内容、成果、同研究事例等を調査し、結果をデータベースに取りまとめ、ホームページ等で公開する。

(2)大学、研究機関等を訪問し、産学連携事業への取り組み、共同研究等の実施例や成果について情報交換を行うとともに研究者と交流する。

(3)INTERNETMEASU

向及び製品規格内容の調査を行い、会員向けの説明会を開催する。  
(2)国際標準化機構(ISO)規格策定への参画  
ISO国内審議団体として、以下の技術委員会及び小委員会を日本意見をとりまとめ、国際会議での我が国の意見反映に努める。また関係諸国の動向を把握し、情報発信を行う。

ISO国内審議団体として、以下の技術委員会及び小委員会を日本意見をとりまとめ、国際会議での我が国の意見反映に努める。また関係諸国の動向を把握し、情報発信を行う。

▽TC28/SC2(石油及び関連製品の計測)  
▽TC30/SC5/WG3・4(管路における流量測定/速度法及び質量測定/熱式質量流量計、コリオリ式質量流量計)  
▽TC30/SC7(管路における流量測定/水道メーターを含む体積計)

(3)JIS化に関する調査  
次のJIS規格について委員会を設置し改正原案等の作成を行う。  
①改正原案作成委員会  
▽JIS B8571ガスメーター  
▽JIS B7612質量計用ロードセル(JIS B7612-1及びJIS B7612-2の統合)  
②JIS制定に向けた事前協議  
▽作成済みの標準仕様書(TS)の燃料油メーターJIS化に向けた協議(JIS B8572-1-1-2-3-4燃料油メーター関連JISの統合版)

③既存JIS改正に向け

特定計量器に追加されたことを受け、本会では自動捕捉式はかり、充填用自動はかり、ホッパーケール、コンベヤースケールの4機種について、構造・技術要件をJISに取りまとめたい。これらのJISの周知・普及を図るため、検定で使用する規定要件、検査基準及び検査方法等の解説セミナーを開催する。

自動捕捉式はかりの型式承認及び検定において、実材料による試験が原則となっているが、実材料を使用できない場合は適切な疑似材料を用いることとなる。

そこで、はかり技術委員会が会員企業が利用可能な検定用、疑似材料の作成について検討を行う。

6、高度化に係る事業  
(1)セミナー講演等を通じた研修事業の拡大  
以下に示す各種セミナー、研修及び講演会事業を通じて会員各社の労務対策、人材育成及び基礎技術力強化活動を支援する。

▽経営・人事管理、人材育成等に関するセミナー  
▽グローバル環境に対応する人材育成セミナー  
▽輸出手続き等に係る勉強会

▽中堅・若手社員を対象とした、はかり流量計、レベル計等に係る技術講習会  
▽計量法解説講習会  
▽新規又は改訂JIS解説のための講習会  
▽国際規格関連(OIML、ISO)解説セミナー  
(2)人材確保に係る会社説明の開催  
当業界へ就職を希望する理工系学生への業界PR優秀な人材確保を目的とした会員による合同会社説明会、大学での企業説明会を開催するなどして各社の採用活動支援に資する。

また、将来の人材・人手不足が心配される中、中途採用者、外国人材の活用についても研究を行う。

(3)諸外国の法定計量制度に係るデータベースの拡充  
会員企業の海外市場開拓を支援するため、これまで中国、米国等137か国、地域の法定計量制度に係る情報をデータベースに取りまとめホームページで公開してきている。今年度は、EUの計量規制と技術基準について調査する。また、我が国の法定計量制度(適合性評価法等)を紹介し、生産品の高品質をアピールする。

データベースの項目  
▽計量法及び実施細則等  
▽輸入計量器に係る規制内容

▽型式承認又は検定に関する情報  
▽法定計量及び型式承認、計量標準に係る関係機関、問い合わせ先  
▽当該国に係るその他資料  
7、国際力・交流に係る事業  
(1)第16回日中計量定期協議の開(東京)  
日中計量定期協議会は隔年に双方の地で行うこととしており、2020年度は日本での開催年となることから、中国代表団を東京に迎え開催する。計量分野に係る協力事業等について協議し、これを実施して両国の計量業界の発展に資することとする。  
開催時期：2020年11月  
場所：東京  
(2)ICG力事業  
本会及びCECIP(欧州はかり工業会)、CWA(中国衡器協会)、SMA(米国はかり製造事業者協会)の4団体における交流事業を行う。  
ICG東京会議開催  
開催時期：2021年2月16日～18日  
場所：東京  
検討項目：①はかり生産統計データの定期的交換にむけた準備、②OIML等の技術ドキュメントに対する情報交換、③4団体ニュースレターについて、④法定計量データベースへの協力  
(次ページへつづく)

## 1mg未満のJCSS校正が可能になりました!!

### サブミリグラム分銅

耐腐食性に優れた板状のチタン製です。サブミリグラム分銅を扱いやすいクロスピンセット付です。JCSS校正証明書・トレーサビリティ体系図を添付しています。



株式会社 村上衡器製作所

〒535-0005 大阪市旭区赤川2丁目10-31  
TEL (06)6928-7571 FAX (06)6928-1099  
http://www.murakami-koki.co.jp/  
E-mail sales@murakami-koki.jp

### (つづき)の計量(4面)のつづき

出前教室を実施中(つづき) 授業の内訳は「いろん」な温度をはかる」「10クラス、棒はかりをつくる」「6クラス、売っていい物の重さ調べ」「3クラス、「計量単位のはなし」が2クラスであった。終了後のアンケートでは、先生の約8割が「全体的内容が良かった」「児童の約8割が「面白かった」と好評であった。先生の感想では、「実際に手を使って試行錯誤を重ねながらはかりを作成できたのがとても良かった」「実際に計量して、正確に量るとどう計量の大切さを学べたと思う」として、「親子はかり教室」の好評を聞き、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を見送る。

### 夏のイベント中止

都計量検定所は計量制別展示を実施してきたが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を見送る。